

公 表 日
令和 5年 3月 23日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 河川管理施設の予防保全型点検評価検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 5年 3月 23日
契約業者名	(一社) 北部九州河川利用協会
契約業者の住所	福岡県久留米市宮ノ陣3-8-8
契 約 金 額	16,170,000円(税込み)
予 定 価 格	16,214,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5年 3月 24日
履行期間(至)	令和 5年 12月 15日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

# 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 河川管理施設の予防保全型点検評価検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 一般社団法人北部九州河川利用協会
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

## 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、洪水・高潮の水害から公共の安全を保持することを目的に、九州管内の国管理の堤防等河川管理施設を対象として、施設点検結果から河川管理施設の状態を総合的に検証・評価し、今後の効率的・効果的な予防保全措置を実施するための点検評価方法について検討を行うものである。

### 2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料収集整理 1式
- ・河川管理施設の点検・評価方法の改善検討 1式
- ・河川維持管理技術者資格の活用効果検討 1式
- ・許認可審査の技術的支援方法の検討 1式
- ・報告書作成 1式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「予防保全を効率的・効果的に行うための点検・評価方法の方策」に対する技術提案について与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 河川部 河川管理課長